

生活できる年金に底上げを

日本共産党

『百年安心の年金』といいながら、今度は『老後は年金たよるな』とは詐欺(さぎ)同然のやり方ではないでしょうか。

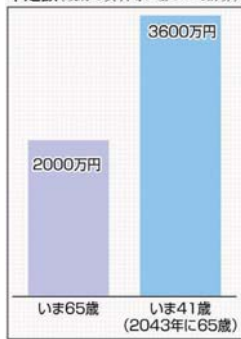
日本共産党は、マクロ経済スライドを廃止し、「減らない年金」を実現します。低年金者に一律月5000円、年間6万円上乘せします。大企業・富裕層への行きすぎた減税の見直しや米国からのF35戦闘機などの爆買いをやめて、財源を確保します。

日本共産党の躍進で安心できる年金への一歩を踏み出しましょう。

共産党躍進で安心の年金への第二歩を

安倍政権の7年間で、自動削減する「マクロ経済スライド」で、年金は実質6.1%も大幅削減されています。このままでは、いま41歳の現役世代が年金を受け取るときは3600万円も不足します。「マクロ経済スライド」は直ちにやめ、貯蓄ゼロの高齢世帯が3割を超える中、低年金者への年金を底上げすることが必要です。

マクロ経済スライドによる年金の削減を続けた場合の生活費の不足額(政府の資料等に基づいて計算)



「マクロ経済スライド」は直ちにやめよ

減額ありき——安倍政権でも大幅削減

「夫婦の平均収入と支出の差が月5万5千円。厚生年金でも、老後の生活は成り立たない。平均世帯で2000万円貯蓄せよ」(図)金融庁審議会「報告書」に衝撃が走っています。



参院選を前に、国民的批判が大きく広がる中「世間に著しい不安や誤解を与えている」と麻生太郎金融相は受け取りを拒否、「報告書はもうない」と自民、公明の与党は予算委員会開催要求も拒否しています。しかし、拒否しても、年金がたりないという事実は変わりません。貧しい年金を安心の年金にすることこそ、政治の役割です。

消せぬ「老後2000万円不足」
「貧しい年金」を立て直さなくては必要

参議院 比例代表は **日本共産党** 政党名で 個人名でも投票できます



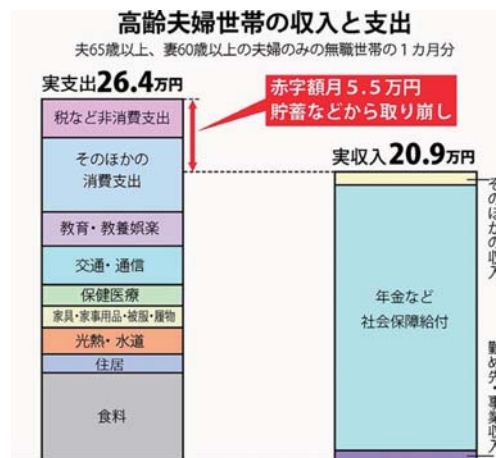
北関東の参院選挙区 野党統一予定候補



日本共産党国会議員団 北関東ブロック事務所ニュース

2019年6月・No.102 日本共産党国会議員団北関東ブロック事務所
さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 TEL 048-649-0409

日本共産党の見解を紹介します



出典:厚生労働省資料から小池見事務所作成



私の「WithYou」——「女だから、と進学をあきらめた母の言葉が原点

梅村さえこさん 前衆院議員・参院比例予定候補



日本共産党中央委員会のホームページ「JCP WithYou」をクリックして下さい。



「ジェンダー平等・青空ミニトーク」のご案内

- ・6月22日(土)午後3:00～JR大宮駅西口デッキ
- ・6月23日(日)午前11:00～JR高崎駅西口
- ・6月23日(日)午後2:00～宇都宮市二荒山神社前
- ・6月23日(日)午後5:00～TXつくば駅A3出口

毎日の生活の中で、性差別を感じ、模索しているみなさん。「ジェンダー平等」集会を行います。ぜひ、お気軽にご参加下さい。

何よりも子どもの命と安全確保へ 企業主導型保育でなく認可保育所を

塩川議員が追及

6月12日の衆院内閣委員会で、日本共産党の塩川鉄也衆議院議員は、子どもたちの命と安全にかかわる点で、企業主導型保育施設の問題点を追及しました。

塩川議員の質問に対し、内閣府は2017年度の企業主導型保育施設への立ち入り調査で「必要な保育従事者数が確保されていない」「うつぶせ寝への対応を適切に行う」「定期的なブレスチェックを行う」など、基本的なことが行われていない恐れがある施設が「554施設(69%)あり、抜き打ち調査を実施した」と答弁。

また、塩川議員の「保育の質を棚上げしたことが、深刻な実態の大本にある」との批判に対し、少子化担当大臣も「子育て安心プランに基づく量の拡大に重点が置かれすぎた」と答え、改善を約束しました。

待機児童解消は認可保育所で図るべきです。



土砂災害や自然破壊は許せない！ メガソーラー設置ガイドライン守れ

環境破壊・土砂災害などが懸念されるメガソーラー予定地を調査する塩川議員118日、埼玉・日高市



埼玉・吉見町の太陽光発電計画で、国のガイドラインを守るよう経産省に要請する塩川議員113日、国会内